

令和5年度 山形市立鈴川小学校の教育

《 学校教育目標 》

豊かな心を持ち、自ら学ぶ意欲と実践力のある子どもを育てる

めざす子ども像

笑顔いっぱいの子ども

- 豊かな心をもつ子ども
- 進んで学ぶ子ども
- たくましい子ども

めざす学校像

学びがい、通わせがい、働きがいのある学校

- 学ぶ喜びや友達と関わる楽しさが味わえる学校
- 保護者や地域が信頼し、誇りに思う学校
- 教える喜びや仕事の達成感、充実感が得られる学校

めざす教師(職員)像

学び続ける教師

- 児童理解に徹する教師
- 率先垂範する教師
- 授業(業務)改善に取り組む教師

学習指導

<進んで学ぶ子どもの育成>

- 読書活動の推進
 - ・語彙力、表現力の育成と心の涵養
- 各教科・道徳科の授業改善
 - ・基礎的基本的な学力の定着
 - ・NRT、全国学力学習状況調査等の分析と活用
 - ・UDによる「わかる授業」の実施
- 学びを広げる探究的な学習の推進
 - ・文房具としての端末機器活用
- 教科担任制の積極的導入・効果的運用

生徒(生活)指導

<豊かな心をもつ子ども育成>

- 特別支援教育の充実
 - ・組織対応、交流学习の充実
- 安全・安心な学級・学校づくり
 - ・いじめの未然防止と早期発見、早期対応
- 実践に結びつく学校生活全般での道徳教育の充実
- 礼儀正しい態度、規範意識の育成
 - ・あいさつが響く学校の実現
- 福祉教育の推進

いのち・健康教育

<たくましい子どもの育成>

- コミュニティ・スクールによる地域の教育力・資源の活用
 - 各種便りとホームページ、メール配信による情報提供
 - 保護者との連携(良さを伝え、問題を早期に解決)
 - PTA、地域と連携した見守り活動ボランティア
- 家庭・地域との連携**

- 体力の向上を目指す教科体育の充実
- 「いのち」の教育の推進
 - ・毎月25日「いのちの日」の継続
 - ・外部講師(医師・助産師等)を招いていのちの教育(授業)の計画的実施
- 基本的な生活習慣の確立(早寝、早起き、朝ごはん)

- 異学年交流活動、交流教育、体験活動の充実
 - 地域産業・文化を活かした生活科・総合学習の推進
 - 山家田植踊りの伝承
 - 吹奏楽部活動
 - 読み聞かせボランティア活動
- 特色ある活動・特別活動**

本年度の経営の重点

- 1 **読書活動の推進と学級づくりにつながる授業改善**
学力向上と学びの広がりを目指すカリキュラム・マネジメントの工夫
- 2 **児童一人一人の教育的ニーズに対応した特別支援教育の充実**
児童理解と信頼関係に基づく、細やかで温かい指導と支援
- 3 **いじめの未然防止と早期対応、不登校児童0の実現に向けた実効的な指導**
確かな児童理解、迅速な組織的対応
- 4 **体力の向上といのちの教育・道徳教育の充実**
教科体育の充実 自尊感情の育成 異学年交流 学びが広がる体験活動

【土台】

安定した学年・学級経営